

第3回 (令和6年12月) プログラミング技能検定試験 4級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<作成ページ例>



<前提>

入力された文字と答えが合っているか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

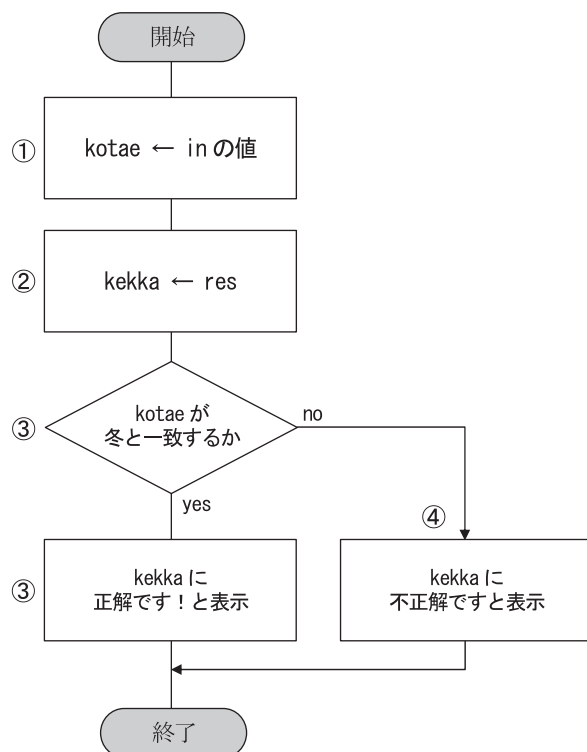
1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
英単語の意味を学習しよう
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
英単語の意味を漢字で入力してください
 - (4) 【フォーム】のブロックセット(テキスト・ボタン)を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。

3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- ・フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- ・フォームのテキスト (in) に入力された文字が合っているかどうか判定する。(答え「冬」と一致した場合「正解です！」と表示し、一致しなかった場合「不正解です」と表示する。)
- ・表示先は2-(5)の位置とする。

<フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

■処理手順

- ① フォームのテキスト (in) の値を取得し、「kotae」に設定する。
- ② 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- ③ もし「kotae」が「冬」と一致した場合、「正解です！」の文字を「kekka」の場所に表示する。
- ④ それ以外の場合、「不正解です」の文字を「kekka」の場所に表示する。

第3回 (令和6年12月) プログラミング技能検定試験 3級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

2回入力された電話番号が同じかどうか判定し、結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

入力チェックをします
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

電話番号を入力してください
 - (4) 【フォーム】のブロックセット (数値入力欄・ボタン) を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

<作成ページ例>

入力チェックをします

電話番号を入力してください

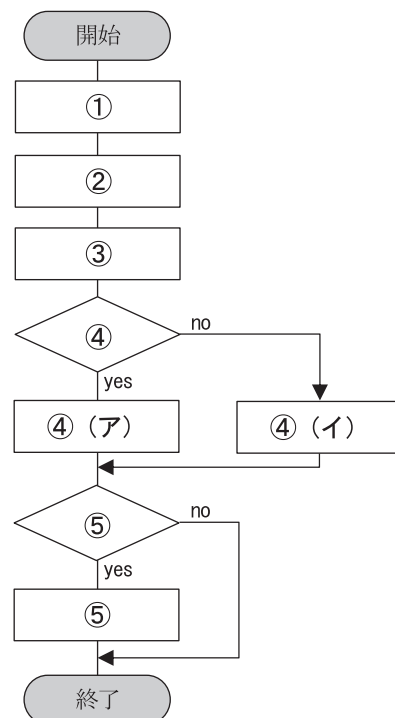
電話番号を入力してください

電話番号を入力してください

[機能]

- ・フォームの数値入力欄 (num1、num2) に入力された値が一致するかどうか判定する。(入力が一致していた場合「入力内容が一致しました」と表示し、一致していなかった場合「入力内容が一致していません」と表示する。)
- ・フォームの数値入力欄 (num1) に入力があるかどうか判定する。(入力がない場合「入力されていません」と表示する。)
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

<フローチャート>



- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

■処理手順

- ① 変数 bangou1 を宣言し、id (num1) の値を代入
- ② 変数 bangou2 を宣言し、id (num2) の値を代入
- ③ 変数 kekka を宣言し、id (res) の場所を取得し代入
- ④ bangou1 と bangou2 が一致するかどうか判定
 yes→ (ア) kekka の場所にある HTML に「入力内容が一致しました」を代入
 no→ (イ) kekka の場所にある HTML に「入力内容が一致していません」を代入
- ⑤ bangou1 が空文字の場合、kekka の場所にある HTML に「入力されていません」を代入

第3回 (令和6年12月) プログラミング技能検定試験 2級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

コンサートチケット購入枚数の合計金額に応じて割引をした結果を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (2) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

チケットの購入枚数を入力してください
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

合計金額に応じて割引があります
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

会員 2000 円
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は me。
 - ③ 【改行】ブロックを挿入しなさい。
 - ④ 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

一般 3000 円
 - ⑤ 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は co。
 - ⑥ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは合計、onclickは関数名 sh。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

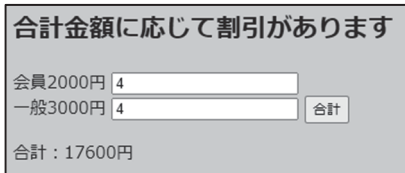
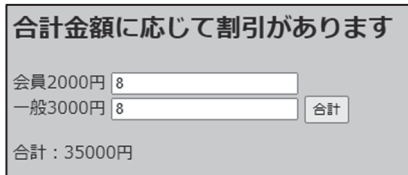
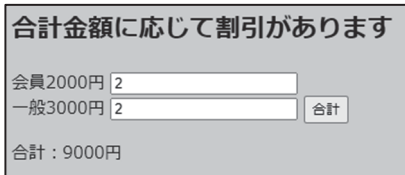
- ・フォームの数値入力欄の値にチケット料金を乗算し、合計金額を求める。
 会員チケット料金：2000 円 一般チケット料金：3000 円
- ・合計金額を条件によって判定し、下記割引額を求め、合計金額から減算し「合計：〇円」と表示する。
 合計金額 40000 円以上：割引額 5000 円 合計金額 20000 円～39999 円：割引額 2400 円
 合計金額 10000 円～19999 円：割引額 1000 円
- ・入力値は正の整数のみを想定。
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

<作成ページ例>

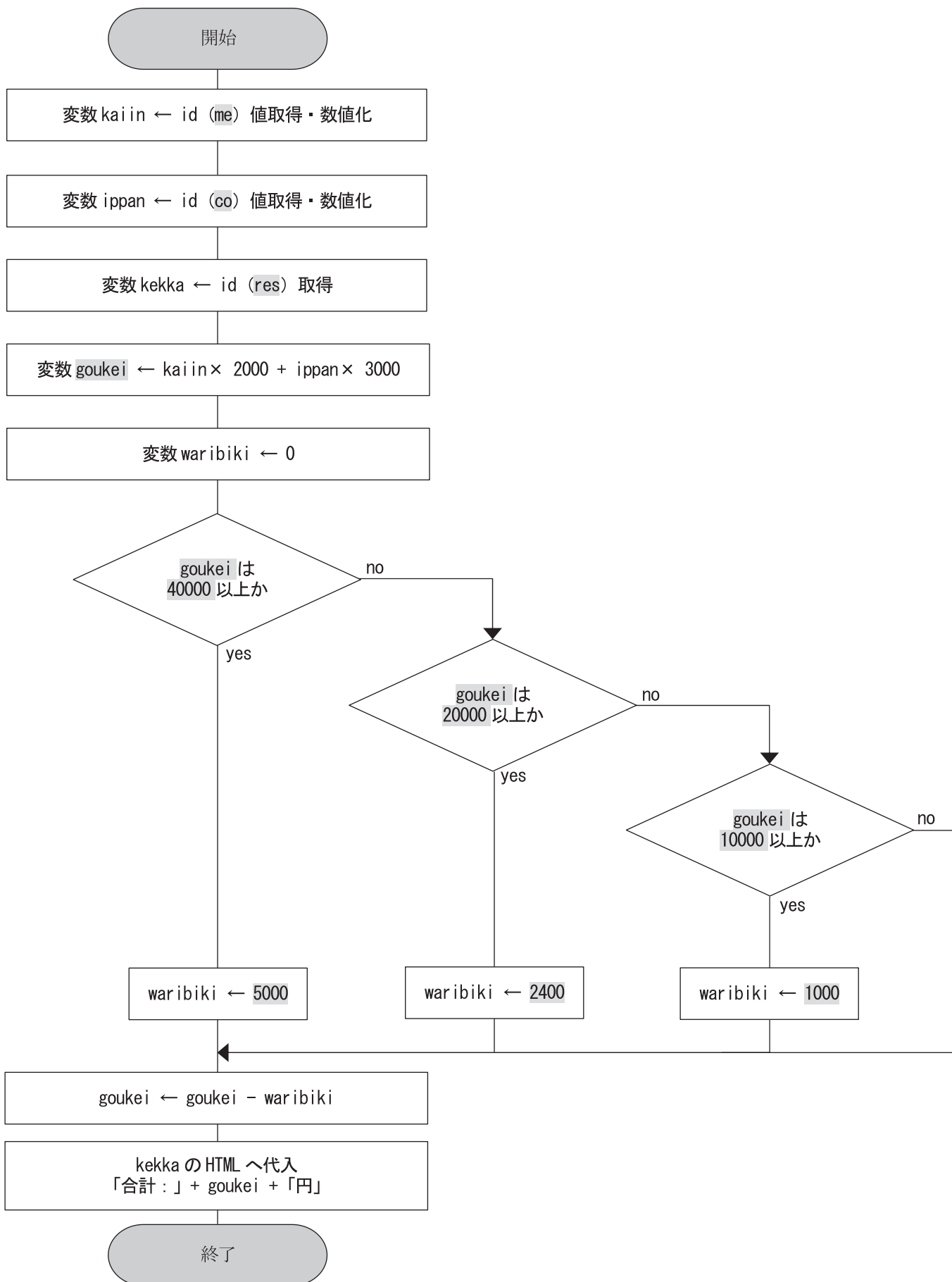
初期ページ



結果表示例



- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-⑥で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



第3回 (令和6年12月) プログラミング技能検定試験 1級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

画像の並べ替えゲームページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

写真を完成させよう！
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

3枚の画像を並べ替えましょう
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

番号を入力してボタンを押すと画像が表示されるよ！
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は num。
 - ③ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueはボタン、onclickは関数名 bt。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を err にしなさい。
 - (6) 【コンテナ】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

● 概要

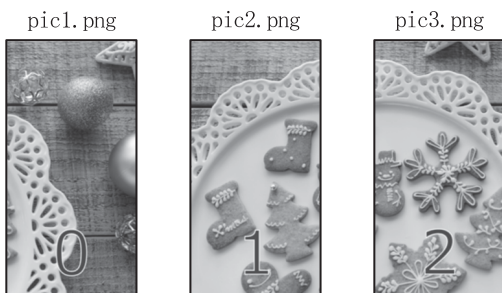
Web ページに画像の並べ替え機能 (1枚の写真になるように3枚の画像を並べ替えさせる) を実装する。画面の入力欄に入力された値に対応する画像を表示する。

● 条件

- ・ ユーザーが入力できる番号の範囲は0から2まで。入力欄の値は、数値変換を行って処理。
- ・ 選択肢は画像 pic1.png、画像 pic2.png、画像 pic3.png とし、この順番で配列に格納。
- ・ 入力欄に0が入力された状態で処理した場合、pic1.png の画像を表示。
- ・ 入力欄に1が入力された状態で処理した場合、pic2.png の画像を表示。
- ・ 入力欄に2が入力された状態で処理した場合、pic3.png の画像を表示。
- ・ 入力欄に0より小さい値が入力された状態で処理した場合、「マイナスは入力不可」と表示。
- ・ 入力欄に3以上が入力された状態で処理した場合、「3以上の値は入力不可」と表示。
- ・ 入力値は整数以外を想定しない。
- ・ 結果のエラーは段落 (err) に、画像はコンテナ (res) に表示。結果 (err) 表示の処理は表示先をクリアした状態から始める。

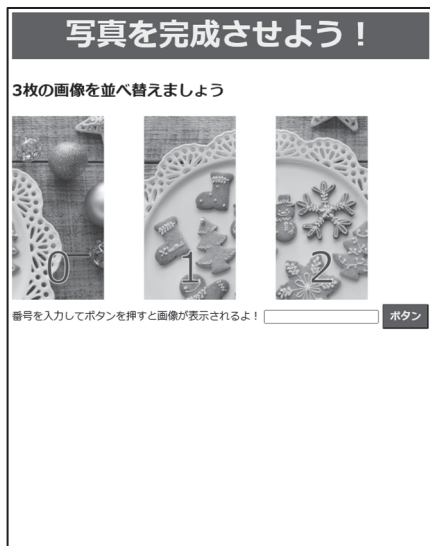
● 検証値

入力 (num)	段落表示文字	コンテナ表示画像
0	-	pic1.png
1	-	pic2.png
2	-	pic3.png
-1	マイナスは入力不可	-
3	3以上の値は入力不可	-

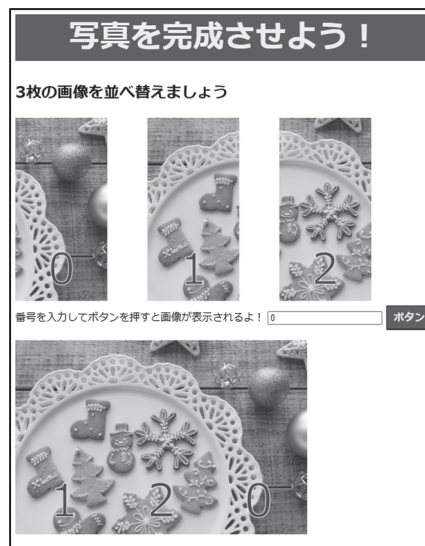


<作成ページ例>

初期ページ



結果表示例



- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-③で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<変数定義>

hairetu: 画像タグを配列に格納 (格納値: 、、)

bangou: 数値入力欄 (num) に入力された値を格納

kekka: 結果を表示するための場所 (res) を取得

keikoku: 結果を表示するための場所 (err) を取得

<論理部フローチャート>

